

第3回 嘉麻市行政経営推進審議会 会議録

1. 審議会等の名称 令和元年度 第3回嘉麻市行政経営推進審議会
2. 開催日時 令和元年10月17日(木) 14:00～15:32
3. 開催場所 嘉麻市役所碓井庁舎2階 会議室2
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由 (会議を非公開とした場合のみ)

6. 出席者

(1) 委員

山崎克明委員、松岡光昭委員、吉安勝行委員、村上曙生委員、上野美智子委員、
西村光昭委員、富崎静江委員、松田クニ子委員

*欠席委員4名 吉岡滋樹委員、大熊孝二委員、大森成順委員、川原幸二委員

(2) 執行機関

企画財政課長 大村輝生、企画財政課長補佐 廣谷友紀、

行政改革推進係長 田中ひふみ 行政改革推進係 和多美幸

アドバイザー 有限監査法人トーマツ 松尾潤一 塩塚公認会計士事務所 塩塚正康

7. 傍聴人数 (会議を公開した場合のみ) 0人

8. 議題及び審議の内容

【議題】

(1) 外部評価の実施について (審議)

【審議の内容】

(1) 外部評価の実施について (審議)

資料2-2に沿って、平成30年度事務事業評価に係る二次評価結果及び評価対象事業の
事業概要について説明を行った。(事務局)

説明を受け、審議を行い、次のような質問及び意見が出た。(委員)

○地域情報化推進事業

- ・二次評価の視点として、評価表が「誰が見ても理解できるよう表現されているか」とあるが、ICTという言葉は、誰もが理解している言葉ではないのではないか。
- ・成果として、「オープンデータについて、時刻表を公開することができた。」とあるが、こういうこと的前提として、市内の家庭でどの程度パソコンやスマートフォンが利用されているのかなどを、市として把握しているのか。
- ・市の情報を市民に発信する方法として、ケーブルテレビだけでは、全市民対象ではないので、全市民に及ぶ形で情報化を進めていくべきである。
- ・LINEでの発信についても、登録していない人への情報発信をどのように考えているのか。現状を把握したうえで進めていくべきである。
- ・防災無線が聞こえづらく、災害時の情報伝達手段として、ICTを活用した他の手段も

検討すべきである。

- ・高齢者の福祉電話は、どの程度普及しているのか。緊急時に、パソコンやスマートフォンを使えない人にどう対応するかなど、ICT以前の問題がある。

○ふるさと納税事業

- ・一昨年度よりも寄付金額は増えており、ふるさと納税制度が定着してきている。
- ・効果としては、寄附額だけでなく、地元産品の普及という面でもある。
- ・PRが足りないのではないか。

○待機児童解消対策事業

- ・
- ・コストを低減するよりも、有効に活用してほしい。
- ・二次評価は、妥当な内容である。

○商工業振興事業

- ・事業の対象とする子どもたちや父兄の観点からすれば、発達支援連携事業などと別々に行う必要はないのではないか。
- ・発達支援連携事業などと1本に統合することで、もっと合理化できることがあるのではないか。

○定住促進事業

- ・広域的な観光ルートの中に、嘉麻市が組み込まれると、嘉麻市の観光がより発展していくと思う。
- ・観光バスのルートに組み込んでもらおうと、立派な施設とかがなくても、休憩などで立ち寄って食事したりその地域の特産物を見たりして、ちょっとした観光になる。
- ・文化財や観光資源について、総合的にプロデュースしていく必要がある。
- ・旅行会社と観光の内容について、

○事務局費事業

- ・語学教育は、双方向のコミュニケーションがないと、一方的に教えるだけでは身につかない。
- ・小学校の各クラスに1人くらいの単位で、日常会話ができる程度英語が喋れる先生がいるのかどうか。語学助手の問題以前に、語学助手を受け入れる学校の先生の教育からやっつけていかないといけない。語学人材の育成。
- ・学校が、国際化していくという意気込みで、教員の人材の中で外国語を話せる人を増やしていくことが、第一である。
- ・「期待している効果が上がっている」となっているが、先生の教育からやっつけていかなければならないことを考えると、本当に効果が上がっていると言えるのか疑問である。
- ・ALTに限ったことではないが、ALTを何人置いても、ALTや教師の質による。
- ・行政と学校が話し合う場をもっと持つべきである。

○二次評価全般

- ・二次評価の内容を踏まえ、今後の事業を実施して欲しい。

審議の内容を踏まえ、他の自治体の例を挙げるなどにより審議意見の総括や評価の視点等についてアドバイスを行った。(アドバイザー)

9. 配布資料

令和元年度第3回嘉麻市行政経営推進審議会次第

※第2回審議会にて配布した下記の資料を活用した。

資料2-1 外部評価の実施方法について

資料2-2 平成30年度事務事業評価に係る二次評価結果

資料2-3 事務事業評価表